

平成30年9月（第3回）岩倉市議会定例会  
一般質問通告要旨

**1 鈴木 麻住 議員**

1 公共施設等の安全対策について

- (1) 危険なコンクリートブロック塀(CB塀)について
- (2) 公共施設等の安全性の確保をどのように考えるのか。
- (3) 防災士や防災アドバイザーによる防災研修の必要性をどのように考えるのか。

2 公共建築物等における木材の利用促進について

- (1) 岩倉市の公共建築物における木材の利用促進に関するこれまでの取組み状況はどのようなか。
- (2) どのような公共建築物に木構造を採用するのが適切と考えるのか。
- (3) 五条川小学校放課後児童クラブの建設において木材の利用促進をどのように検討したのか。
- (4) 公共施設再配置計画の実行に伴い複合施設等の建設で木材の利用促進をどのように考えるのか。

3 公立保育園について

- (1) 公立保育園の現況での施設の老朽化について。
- (2) 公立保育園適正配置方針（案）と他の計画との整合性は取れているのか。
- (3) 新規の公立保育園建設において、木構造の有機的な施設が求められているが市の考えはどうか。

**2 塚本 秋雄 議員**

1 自転車を活用したまちづくり

- (1) 自転車活用推進計画の策定をすべきではないか。

2 市町村交流について

- (1) 指定施設に宿泊する場合の補助金の交付の地域拡大をすべきでないか。

3 市民通報システムの構築について

- (1) スマートフォンやパソコンから通報できるシステムの構築を。

4 岩倉市の外国人の人数は

- (1) 外国人労働者など岩倉市の外国人の実態調査はどうなっているのか。

### 3 木村 冬樹 議員

- 1 人口減少時代の社会資本のあり方を考える
  - (1) 公共施設の統廃合で、地域、コミュニティは発展できるのか。
  - (2) 「賢い縮小社会」へ向けた試行錯誤を。
- 2 社会保障制度の現状を考える
  - (1) 8月からの医療・介護の負担増の市民周知はできているのか。
  - (2) 生活保護世帯の現状をどう見ているのか。
  - (3) 障害のある子どもたちの放課後等デイサービスは存続できているのか。
  - (4) 障害基礎年金の支給停止問題はどうなっているのか。
- 3 文化行政のあり方を考える
  - (1) 文化芸術基本法をどうとらえているのか。
  - (2) 教育振興基本計画における文化芸術振興施策をどのように進めていくのか。
  - (3) 文化芸術振興に関する条例制定や計画策定の考えは。

### 4 梅村 均 議員

- 1 デマンド交通事業の抜本的な改善を
  - (1) 最近の地域公共交通会議の議題は何か。
  - (2) デマンド交通事業におけるこれまでの改善内容と効果は。
  - (3) 利用モデルの紹介など地道なPRがもっと必要ではないか（外出の動機付けを）。
  - (4) 商店など様々な施設とタイアップした特典をもっと充実してはどうか。
  - (5) 1日乗車券、1か月乗車券を導入してはどうか。
  - (6) 定時定路線を設定した予約運行型をどう考えるか。
  - (7) 通常のタクシー車両の運行に切り替えてはどうか。
  - (8) 利用者（市民）・事業者・市役所の三者がWIN-WINのしくみになっているか。
  - (9) 利用者数の伸び悩みをどう捉え、今後の事業充実に向けた方策はあるか。
  - (10) 運動会・学芸会・選挙投票日に行先限定でも運行できないものか。
- 2 岩倉のシンボルらしく五条川桜並木保全の輪をもっと拡充すべきではないか
  - (1) 現在の桜並木保全に対する活動状況は。
  - (2) 協働は充分か。
  - (3) 今後の桜並木保全の方策は（植樹は可能であるのか）。
  - (4) 関心の輪を広げるため「さくらマイメッセージプレート事業（八尾市）」を導入してはどうか。
  - (5) 桜事業限定で、ふるさと応援寄附金と関連づけた資金集めを。
  - (6) さくら基金条例の制定を。

## 5 榎谷 規子 議員

- 1 子どもの権利を保障し、働く父母が安心して託せる保育園を
  - (1) 新制度での「保育の必要性」の認定によって、どう変化したか。
  - (2) 働く女性の増加をどうみているか。
  - (3) 公立保育園適正配置方針の「保育需要の見込み」は的確といえるのか。
  - (4) 待機児の正確な把握を。
  - (5) 公立保育園の統廃合、適正配置方針は、より広く市民の声を聞くべき。
  - (6) 方針の考え方で「民営化」についての記述が削除されたことについて、どう考えるか。
- 2 保育、教育現場での労働実態をどう把握し、改善のための努力をどのようにしているか
  - (1) 保育園での保育士はどうか。
  - (2) 児童館、放課後児童クラブはどうか。
  - (3) 小・中学校はどうか。

## 6 伊藤 隆信 議員

- 1 ずっと住みたいまちづくりについて
  - (1) 川井町、野寄町地区への企業誘致の今後について。
  - (2) 石仏駅、岩倉駅、大山寺駅周辺のまちづくりについて。
  - (3) 商工、農業の振興について。
  - (4) インバウンドによる地域の活性化について。
  - (5) 尾北自然歩道の整備について。
  - (6) スマートインターチェンジの設置と一宮春日井線の延伸について。
  - (7) いわくらしやすい109の理由を市民にもっとPRしては。
  - (8) 空き家バンクの設置の進捗状況と今後について。
- 2 子育て環境の充実について
  - (1) エアコン格差について。
  - (2) 全小中学校の普通教室エアコン設置について。
  - (3) 待機児童解消・保育環境の充実について。
- 3 災害対策について
  - (1) 西日本豪雨の被害の教訓を本市はどうとらえるのか。
  - (2) 浸水ハザードマップ、地震防災ガイドブックの災害時の活用について。
  - (3) 地震対策について。

## 7 櫻井 伸賢 議員

- 1 新公会計制度の財務書類は活用されているのか
  - (1) 岩倉市の新公会計制度の財務書類の作成形式の変遷はどのようになっているのか。
  - (2) 平成27年度の連結貸借対照表の資産欄が約998億円であるが、平成28年度の連結貸借対照表の資産欄が約478億円となっており、半分以下になっている。「統一的な基準」への変更が原因であると考えが市の見解は。
  - (3) 新公会計制度の財務書類をどのように分析しているのか。
  - (4) 財務書類の作成スケジュールを聞きたい。(日々仕訳、期末一括仕訳のどちらにしても、期末日にはある程度大まかなものはできていると思うがという点から)
  - (5) 基礎的財政収支や債務償還年数、固定資産老朽化比率などが算出可能であるが、財務書類集として発行する考えはないか。
  - (6) 財務書類は法定の書類ではない。議会の議決は必要ないし、監査の義務付けもない。行政内部のマネジメント資料なのか。どのような意味付けの書類なのか市の見解を伺う。
  - (7) 納税通知書に財務書類を同封する考えはないか。
- 2 簡易消火栓を増やして消防力を強化すべきではないか
  - (1) 簡易消火栓の役割は何か。そして何基あるのか。
  - (2) 自主防災組織や各行政区からの簡易消火栓に対する要望はあるのか。
  - (3) 新築家屋が増えてきている。現行の消防設備で不十分であると考え。新設する考えはあるのか。
  - (4) 簡易消火栓設置時の補助制度を設ける考えはあるか。
- 3 パーキング・パーミット（身障者用駐車場利用証）制度の導入を検討すべきではないか

## 8 大野 慎治 議員

- 1 子どもたちの通学時における負担軽減を求める～小中学生のかばんの中身が重すぎるのではないかと～
  - (1) 現状をどのように考えているのか。
  - (2) 小中学校におけるかばんの重さの実態把握調査を実施すべきではないか。
  - (3) 置き勉についての見解を問う。
  - (4) デジタル教科書の導入についてどのように考えているのか。
- 2 環境省の地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業を活用すべきではないか
  - (1) 地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業の活用を検討したことはあるのか。

(2) 公共施設の長寿命化、特に市役所のLED照明化・空調設備の更新において活用すべきではないか。

3 桜管理事業について問う～岩倉五条川桜並木保存会とのふれあいトークから～

(1) 桜並木の保全・育成についての見解を問う。

(2) 桜管理台帳・桜並木実態調査はボランティアではなく委託すべきではないか。

4 財政計画について問う

(1) 中期的な財政計画を策定すべきではないか。

(2) 財政規律の強化に向けて財政健全化条例を制定すべきではないか。

## 9 須藤 智子 議員

1 熱中症の予防と対策について

(1) 今年の異常気象で熱中症により救急搬送された人はいるのか。

(2) 小・中学校での熱中症対策はどのようにしているのか。

(3) 市民に対して熱中症の予防と対策についてどのような周知をおこなったのか。

2 認知症について

(1) 認知症になっても安心して暮らすことのできるまちづくりを目指してどのような取り組みをおこなっているのか。

(2) 「認知症に対する不安のないまちづくり推進条例」を制定して認知症を予防できるまち、認知症になっても安心して暮らすことのできるまちの実現を目指してはどうか。

3 幼児教育の無償化について

(1) 幼児教育無償化とは何か。

(2) 開始予定の時期は。

(3) 対象世帯とは。

(4) 認可外施設での対象は。

(5) 岩倉市での対象者と負担金はどれくらいになるのか。

## 10 相原 俊一 議員

1 カラーユニバーサルデザインについて

(1) カラーユニバーサルデザインとは。また、市としての現状と課題はどうか。

(2) 広報紙、印刷物、ホームページへのカラーユニバーサルデザインの対応はどの様か。

(3) 色覚検査の学校での対応はどの様か。現状と課題は。

- (4) 色覚検査への教職員の対応は。
- (5) 色覚検査にかかる費用は。
- (6) 色覚異常の判定と配慮はどの様か。進路指導の留意は。
- (7) 学校授業での色覚チョーク導入の考えは。

## 2 災害対応について

- (1) 災害時の市への民間業者の締結内容と件数
- (2) オープンデータとしてホームページや庁舎 1 階に貼り出しては（市民周知のため）。
- (3) 災害時の軽トラ所有者との連携のためのシステム作りと協力要請をしてはどうか。
- (4) 災害協定の今後の予定は。
- (5) 市関連の建物すべての自販機を災害対応型に。

## 3 ドライブレコーダー設置車のPRを

- (1) 市所有の車の設置状況は。委託業者はどの様か。
- (2) ドライブレコーダー作動中のマグネットシールを車両の後に貼っては。
- (3) 希望する市民にも配布し、市民を車両事故から守ろう。

## 11 宮川 隆 議員

### 1 「他山の石」から見る岩倉市の将来展望

- (1) 新潟市の事例から見る岩倉市の財政展望
- (2) 浜松市の事例から見る岩倉市の将来計画の在り方

### 2 上水道の将来展望は

- (1) 水道法改正の動きがあるが、取り巻く現状と将来展望は。
- (2) 災害時における水の確保は出来ているのか。

### 3 認知症徘徊者による事故時の補償保険導入は考えられないか

- (1) 自治体が先行する形で賠償保険加入を実施・検討する自治体が増えているが岩倉市の考えは。

## 12 堀 巖 議員

### 1 五条川の桜並木の現状と今後について問う（桜並木保存会との意見交換会から）

- (1) 自治基本条例に桜並木の保全を謳っている当市にあって、関連する例規や計画はどのようなになっているのか。
- (2) 計画に基づいて、市はどのような施策を講じているのか。また、その進捗管理と評価は。

- (3) 再生計画はいつ策定するのか。
  - (4) 桜に関する条例を制定するべきではないか。
- 2 平成30年8月2日に決定された岩倉市公立保育園適正配置方針について問う
- (1) 年齢ごとの保育士の配置基準は、適正か（国の基準は適正か）。
  - (2) 1園当たり70人～130人程度という規模がなぜ適正なのか。
  - (3) 公立保育園に係る施設整備費及び運営費について、国庫補助金の一般財源化による影響が生じないように、適切な地方財政措置を講じていると答弁しているが、実態は、どうなっているのか。
  - (4) 「公立保育園の適正配置方針は、統廃合を基準とした懇話会での策定ではなく、広く保護者などの市民との対話を行い、子どもたちにとってより良い保育と公立保育園の継承が行われることを望みます」に寄せられた4,400名を超える署名に対し、市はどのように応えたのか。
- 3 パート職員・非常勤職員は、公務災害の適用になるのか
- 4 市長・副市長の法令違反等は、どのような手続で処分されるのか
- (1) 一般職は懲戒審査委員会で処分が決定されるが、特別職はどのようか。
  - (2) 地方自治法施行規程第17条に基づく懲戒審査委員会の設置を求める。
  - (3) 再度、市長等の政治倫理条例の制定を求める。
- 5 安全・安心のために、防犯カメラをもっと増設するべきではないか
- (1) 設置効果は、どのようか。
  - (2) 設置計画は、どのようか。
  - (3) 空き巣被害対策のために、満遍なく設置するべきではないのか。
  - (4) 愛知県警設置の防犯カメラとの棲み分けをどのように考えるのか。

### 13 鬼頭 博和 議員

- 1 介護支援サービスについて
- (1) 介護保険料の現状と今後の見通しはどのようか。
  - (2) 介護保険料を引き下げることができた自治体は、どれほどあるのか。
  - (3) 要支援者を増やさないための、介護予防教室の状況はどのようか。
  - (4) 介護保険料の増額を抑えるために、要介護認定率を低下させる取り組みが必要ではないか。
- 2 小中学生の荷物の重さ軽減について
- (1) 小中学生の荷物の重さについて現状はどのようか。
  - (2) 現在、学校ではどのような対応を行っているのか。

(3) 荷物の重さ軽減に向けたルール作りを教師、生徒、保護者が話し合っていくべきではないか。

### 3 SNSを用いたいじめ対策について

(1) 小中学校での、いじめに対する相談体制の現状はどのようなか。

(2) いじめ通報アプリを用いたいじめ対策はできないか。

### 4 防災・減災対策について

(1) 避難行動要支援者名簿の作成、個別支援計画の現状はどのようなか。

(2) 要配慮者利用施設の避難確保計画作成、避難訓練の実施について現状はどのようなか。

(3) 災害時の応急対策として、所掌事務ごとの初動マニュアル作成の現状はどのようなか。

(4) 災害時の公共施設におけるエレベーターでの閉じ込め対策はどのようなか。

(5) エレベーター内に防災備蓄ボックスの設置を求める。

## 14 関戸 郁文 議員

### 1 第5次岩倉市総合計画策定状況について問う

(1) どんな総合計画にしたいのか。基本的な姿勢はどのようなものか。第4次と何が違うのか。

(2) 市民意向調査で重視しようとしている事柄はなにか。

(3) どのような市民参加機会を予定しているのか。審議開催日程、審議内容を問う。

### 2 公立保育園適正配置方針について問う

(1) 公立保育園適正配置方針策定の目的と策定作業の進捗について問う。

(2) 保護者に対してどのように情報提供と意見の収集をしてきたかを問う。

(3) 方針策定と今後に向けてを問う。